２０１２年８月２８日

各 位

会 社 名　イ オ ン 株 式 会 社
代表者名　取締役兼代表執行役社長　岡田 元也
（証券コード　8267）
問合せ先 執 行 役　社 長 室 責 任 者　平林　秀博
（電話番号　043-212-6042）

当社子会社（マックスバリュ北海道、マックスバリュ中部）の業績予想の修正について

最近の業績の動向等を踏まえ、当社連結子会社であるマックスバリュ北海道株式会社（ジャスダック：7465）とマックスバリュ中部株式会社（名証２部：8171）が、2012年３月14日に公表した2013年２月期第２四半期累計期間（2012年２月１日～2012年７月31日）の業績予想を添付資料のとおり修正することとなりましたのでお知らせいたします。

尚、本件による当社の連結業績予想の変更はありません。

以上

平成24年8月28日

各　　位

会 社 名　マックスバリュ北海道株式会社
代表者名　代表取締役社長　　山 尾 啓 一
(JASDAQ・コード 7465)
問合せ先　役職・氏名
取締役経営管理本部長　平田　炎
電　話　011－631－5192

平成25年2月期第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年3月14日に公表した平成25年2月期第2四半期累計期間（平成24年2月1日～平成24年7月31日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.平成25年2月期第2四半期(累計)業績予想の修正(平成24年2月1日～平成24年7月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,000	230	230	50	7.32
今回修正予想(B)	41,134	244	271	117	17.13
増減額(B－A)	1,134	14	41	67	―
増減率(%)	2.8	6.1	17.8	134.0	―
(ご参考)前期第2四半期実績（平成24年1月期第2四半期)	39,594	220	216	△279	△41.00

2.修正の理由

当第2四半期累計期間においては、一部で景気持ち直しの動きが見られるものの個人消費は依然として低迷し、引き続き厳しい経営環境が続いております。このような環境の下、立地特性に合わせた店舗活性化や価格競争力を強化した「ザ・ビッグ」業態への転換等により店舗競争力の強化に取り組んでまいりました。また、イオンのグループ力を活かした商品調達やプライベートブランド商品の拡大等による売上総利益高の改善や、店舗賃借料、店舗維持費等の経費削減に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の業績は営業収益、営業利益、経常利益ともに、予想を上回る見込みであります。また、資産除去債務戻入額を特別利益に計上したこと等により、四半期純利益につきましても、前回予想を上回る見込みであります。

なお、通期業績予想につきましては、平成24年3月14日に公表いたしました平成25年2月期の業績予想に変更はありません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき算出したものであり実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以　　上

平成24年8月28日

各 位

上場会社名　マックスバリュ中部株式会社
代表者　代表取締役社長 正木雄三
（コード番号　8171）
問合せ先責任者　取締役総合企画部長 小泉 覚
（TEL　0598-51-3128）

2013年2月期第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2012年3月14日に公表した2013年2月期第2四半期累計期間の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年2月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成24年2月1日～平成24年7月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	61,000	900	900	350	13.77
今回修正予想(B)	61,800	520	580	20	0.79
増減額(B-A)	800	△380	△320	△330	
増減率(%)	1.3	△42.2	△35.6	△94.3	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年1月期第2四半期）	58,969	807	835	△45	―

平成25年2月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成24年2月1日～平成24年7月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	61,000	900	900	350	13.77
今回修正予想(B)	61,700	570	630	70	2.75
増減額(B-A)	700	△330	△270	△280	
増減率(%)	1.1	△36.7	△30.0	△80.0	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年1月期第2四半期）	58,964	826	853	△16	―

修正の理由

当第2四半期累計期間においては、個人消費が低調に推移する中、競合他社はもとより業種業態を越えた価格競争は一層厳しさを増し、引き続き厳しい経営環境が続いております。このような状況の中、営業収益は既存店売上高が前年同期間比100.4%と当初計画どおり推移したこともあり、当初予想を上回る見込みとなりました。しかしながら、他社への価格対抗により売上高荒利益率が24.0%と計画数値を0.3ポイント下回ったこと、新規出店の開店費用等により販売費及び一般管理費の増加率が営業総利益の伸び率を上回ったことなどにより、営業利益・経常利益・四半期純利益が当初予想を下回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想見通しにつきましては、2012年9月7日に予定しております第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

以 上